

校訓『誠健勤和』

樹人

富良野西中学校
《学校だより》
令和元年10月31日
10月号

ONE　TEAM

校　長　大　場　八　仁

雪虫が飛び交う温かな秋晴れの日があったのもつかの間，霜が降りる氷点下の朝を迎える季節となりました。記録的な大雨をもたらした台風19号により，宮城県や福島県などで被災された皆様にお見舞いを申し上げるとともに早期の復旧・復興を願っております。幸いにこ富良野は，台風での被害はありませんでしたが，今回のように予想を超える速さで発生する決壊河川による浸水など，最近の異常気象によって引き起こされる自然災害を，私たちは教訓にしなければならないと強く感じているところです。

ラグビーW杯　日本チームの快進撃に思う

日本チームの今大会での活躍は本当に素晴らしいものがありました。ベスト４入りはなりませんでしたが，１次リーグ最終戦の対スコットランド戦は，決勝トーナメント進出へのプレッシャーのかかる試合であるにもかかわらず，チームが１つになった攻守によって勝利し，目標であった初の８強入りを達成しました。その粘りと勇気溢れるプレーに日本全国で「にわかラグビーファン」が増えたのも頷けるところです。

では，何故ここまでファンを引きつける魅力がラグビー日本チームにあったのでしょうか。確かに屈強な選手たちが，その肉体をぶつけ合いながらファイティングスピリットむき出しに競技する姿に魅力を感じる人も多かったことでしょう。しかし，それだけではないように私は思います。

ラグビー日本チームの魅力は，まず，ラグビー競技そのものの「尊敬（RESPECT）の精神」にあると思います。ラグビー用語で『ノーサイド』は試合終了のことですが，試合が終われば自陣（味方）と敵陣（敵）のサイドはなくなり互いを尊重するという，そのラグビー精神である「尊敬（RESPECT）」に貫かれていることが魅力だと感じています。この尊敬（RESPECT）に徹した日本チームのプレーや態度が，さらに誠実さやフェアプレー，そして，自信を生み出し，多くの人を魅了する力になっていたように思うのです。

もう１つは，日本チームの「心一つに仲間を信じ取り組む結束力」にあるのではないでしょうか。日本チームのジョセフヘッドコーチは，大会前に日本チームのことを「形ではないが，非常に結束力の高いチーム。メンバーはチームのために何でもできる」とコメントしていました。心一つに一枚岩になって戦い，自らの友情や絆，チームワークという結束を高める，そんな「心一つ」に徹したチームに，多くの人が思いを寄せたのは間違いないことでしょう。

この日本チームのように多くの人を引きつける魅力ある集団や仲間は，ラグビーのチームだけではないと思います。「尊敬（RESPECT）の精神」と「仲間を信じ心一つに取り組む結束力」はどんな人にも持つことは可能です。そして，それらに徹することで，今回の日本チームのような『ONE　TEAM』を創ることができるのです。『ONE　TEAM』は，素晴らしい結果につながることをラグビー日本チームは証明してくれました。富良野西中学校が，この日本チームのように，生徒と教師，そして保護者や地域の皆様すべての心を一つにした『ONE　TEAM』でありたいと強く願っています。

10月の西中

ZERO運動月別目標
「学習への取り組みを見直そう！」

月別　保健目標
「目の健康を見直そう！」

後期生徒会役員決定!

９月１９日(木)の立会演説会と信任投票を経て，11名の後期生徒会役員が決定いたしました。立会演説会では，立候補者が責任者とともに，自分の思いをしっかり伝えていました。

今回新しく生徒会役員に当選した皆さんは，演説会で力強く伝えたそれぞれの公約等の実現をめざして生徒会活動に励んでください。

１０月１日(火)には，認証式があり，それぞれの役員に認証状が手渡されました。前期の役員として頑張った３年生の後を引き継ぎ，いよいよ1，2年生の新役員の活動が始まります。

伝統の継承はこれからです。新役員の皆さん，がんばれ～！

役　職	氏　　名	役　職	氏　　名
会　　長	熊　川　大　翔　(2-2)	生活常任委員長	齊　藤　愛　夏　(2-2)
副 会 長	菅　原　虎太朗　(2-2)	文化常任委員長	菅　原　吏　星　(2-1)
副 会 長	宍　戸　龍　斗　(1-2)	保体常任委員長	大　橋　優　斗　(2-1)
書 記 長	玉　田　実　弓　(2-2)	報道常任委員長	近　江　夢　菜　(2-1)
書記次長	髙　橋　緋　桜　(1-2)		
会 計 長	東　　優　和　(2-2)		
会計次長	星　野　　蓮　(1-2)		

－　後期生徒会役員一覧　－



職場体験学習　～働くことの意義と厳しさとは～

２４日(木)，２年生が職業体験学習を実施しました。市内・近郊１６の事業所にご協力をいただく中で，働くことの厳しさを知るとともに，将来の夢や希望の実現に向けて考えるとても貴重な機会となりました。生徒たちは充実感あふれる笑顔で帰校いたしました。

ご協力をいただきました各事業所の皆様に，心より感謝申し上げます。

K-Sports	SEED HAIR	ワンズヘアー
halu café	マクドナルド	ワインハウス
トロン	日産自動車	サンエービルド工業
富良野協会病院	富良野小学校	聖園幼稚園
ルンビニ幼稚園	虹いろ保育所	上富良野駐屯地
富良野消防署		



おめでとうございます。

25 日(金)に開催された，第 58 回富良野地区中学生英語発表大会に西中学校からは，８名の生徒が参加しました。その中で，３年１組の山本　玲華さんが，参加生徒数が多いパフォーマンス部門で見事１位となりました。山本さんは，発表題「About violins」のもと，長文のスピーチを自作し，それを全て暗記してヴァイオリンの演奏とともに堂々と富良野地区の皆さんに披露しました。大変素晴らしい英語発表でした。おめでとうございます。







令和元年度　図書館まつり俳句コンテスト

◎中学１年生の部

○大　賞
　下　村　ひかり　さん　「暑い中　みんなで燃える　部活かな」

○佳　作
　川　上　享　人　さん　「向日葵の　見つめる先に　陽は昇る」
　中　川　莉　那　さん　「カラコロと　歩く音かな　世はまつり」
　津　幡　志　季　さん　「向日葵や　太陽見上げ　背伸びする」
　笹　村　陽　菜　さん　「蛍舞う　ふわりふわりと　うたげかな」
　天　山　大　河　さん　「闇の中　無数に光る　蛍かな」

◎中学２年生の部

○佳　作
　川　原　颯　人　さん　「雨あがり　空を見上げる　蝸牛」
　東　　優　和　さん　「汗ながし　日々強くなる　陸上部」
　今　多　思　温　さん　「風吹いて　部屋へと響く　鈴の音」

◎中学３年生の部

○入　選
　奈　良　莉　茉　さん　「空見上げ　入道雲に　足急ぐ」

○佳　作
　笹　　愛　佳　さん　「ストライク　砂と涙と　帰る夏」
　田　中　悠　貴　さん　「新時代　かくごをきめて　夏すごす」
　川　口　梨　星　さん　「心まで　子供にもどる　水鉄砲」
　鷹　嘴　佑　衣　さん　「水鉄砲　君の心も　ねらいうち」



赤い羽根共同募金

28 日(月)からの１週間で，生徒会役員が赤い羽根共同募金活動を行っています。28 日(月)の午後には，ＪＡフォレスト店前で募金活動を実施いたしました。生徒たちの呼びかけに募金をしてくださる方々も多く，善意の気持ちに心が温まりました。募金は高齢者，障がい者，子どもたちなど，地域の福祉活動を支援するために使われるとともに，災害時の被災地支援にも役立っています。

ご協力いただいた皆様，大変ありがとうございました。

11月

1	(金)	1年　親子レクリエーション	11	(月)	2学期末テスト(3年)①	23	(土)	勤労感謝の日
3	(日)	文化の日	12	(火)	2学期末テスト(3年)②	26	(火)	心に響く道徳教育
4	(月)	振替休日	13	(水)	山部中学校との交流学習	28	(木)	2学期末テスト(1，2年)①
5	(火)	全校集会	14	(木)	校内研修	29	(金)	2学期末テスト(1，2年)②
		職員会議	18	(月)	市Ｐ連研究大会			
7	(木)	学力テスト(3年・総合C)	19	(火)	教育相談(1,2年)～25日			
		常任委員会			三者面談(3年)～25日			